

第 13 回 仁淀川水系流域治水協議会 議 事 概 要

日時：令和 7 年 9 月 19 日（金） 14:00～16:00

場所：日高村社会福祉センター 2 階大ホール（WEB 併用）

議事 1：規約の改定について

- ・意見等無し

議事 2：「仁淀川水系における流域治水の推進方針【第 3 版】」について

○仁淀川町

- ・近年、洪水と言われるような大雨等が非常に少なく、町民も非常に危機感が欠如している状況にある。一方で、短時間に非常に大量の雨が降る状況であるため、防災訓練等を通じて避難の重要性について今後も力を入れていきたいと思う。
- ・大渡ダムを利用した活動ができるのではないかとということで、仁淀川町の地域おこし協力隊員と共同してダム内でお酒を貯蔵するなど、活用方法を今後考えていただきたい。

○佐川町

- ・県管理河川において順次、洪水浸水想定区域図が設定・公表されていることを受けて、佐川町で浸水想定に基づくハザードマップを本年度中に作成する予定である。浸水想定に加えて、最新の土砂災害警戒区域などの情報も併せて、完成次第住民に配布し、危機管理に備えてもらいたいと考えている。配布については、自主防災組織を中心に防災サロンや防災訓練の場で普及に努め、危機管理意識の高揚を図っていききたいと考えている。
- ・高知県からも説明があったが、佐川町は仁淀川支流の柳瀬川が流れていて、高知県に河川改修を進めてもらっている。河川改修により、これまで農地や県道が浸水し一時的に孤立状態になっていた地区において、水稻（お米）だけしかできない状況からイチゴ、ショウガ、酪農などの高所得の作物への転作が可能となり、生産者の所得向上につながると考えている。
- ・上記のように農地が確保できれば、担い手の確保や移住者の定住が進み、高知県が取り組んでいる人口減少対策につながると考えており、ぜひ早期の改修をお願いしたい。

○越知町

- ・県管理河川の洪水浸水想定区域図が公表されたことに伴い、ハザードマップの更新を計画しており、さらに住民に周知をしてより安全安心な避難行動が身につくようにしていきたいと考えている。
- ・越知町の市街地から柴尾という集落を結ぶ県道付近の電柱に過去の浸水位を示していくことも啓発につながると考えているが、いざというときに孤立しないことが最も重要であり、柳瀬川河川改修工事を進めていただいて日々安心に近づいていることを感じているため引き続きの対応をお願いしたい。

議事 3：その他

- ・意見等無し

－以上－